

# 不審な来校者への対応

## 1 教職員の対応

(1) 日頃より来校者に対して声がけを行う。「こんにちは」。

(2) 見かけない人がいたら、こちらから声をかける。

「こんにちは。どちら様ですか。」「ご用件は、うかがっていますでしょうか。」

「何年生にごようですか。」など。

(3) みかけない人等において、挙動不審な様子「何かおかしいな」と感じたら、職員室に知らせるか、大声を出す。

※ 学校内外における子どもからの情報を大切にする。

① 児童を危険から遠ざける。

- ・ 教室に入ってきた場合は、不審者を教室の外へ連れ出す。
- ・ 児童は近くの教室の中へ。場合によっては、戸をしめる。
- ・ 近くの教室の先生と連携し、児童を安全な場所に誘導する。

② 複数の教職員で対応する。

- ・ 教職員の安全を確保する。
- ・ 不審者への対応と児童への対応が同時にできる。
- ・ 証拠、証人としての対応ができる。

③ 異常な行動、言動があればすぐ警察に通報する。

- ・ 話をする時は、相手を刺激しないような口調、内容で対応する。
- ・ 速やかに職員室に連絡し、できる限り多数の者で対応にあたる。  
(授業中でも男職員へ連絡する。)
- ・ 児童、教職員がけがをしないように十分配慮する。

## 2 児童への指導

◎不審な人を見かけたら、近くの教職員にすぐ知らせる。

## 3 保護者・地域の方へ

(1) 来校者には名札・プレートをつけてもらう。

(2) 来校の時は、必ず職員室の教職員、もしくは近くにいる教職員に声をかけてくださるよう、日頃から依頼する。

(3) 情報の収集及び緊急時の連絡

緊急時	1 1 0	春野西小学校	8 9 4 - 2 1 5 6
高知南署	8 3 4 - 0 1 1 0	土佐署	8 5 2 - 0 1 1 0
弘岡駐在所	8 9 4 - 2 2 5 6	高知市少年補導センター	8 2 4 - 6 6 7 1

## 4 児童の登下校及び遊び方の指導

(1) 知らない人に声をかけられても、ついていかない。

(2) 一人では登下校せず、決められた通学路を通る。

(3) 一人では遊ばない。遊びに行く時は、行き場所・帰宅時刻を家の人に言ってでかける。

(4) 不審者に出会った時は、「助けて」と大声で叫び、逃げる。

(5) 防犯ブザーを鳴らす

(6) いざという時は、近くの家に向け込み助けを求める。

(7) 家の人や学校の教員に状況を知らせる。

(8) 日頃から登下校の通学路にある「こども110番の家」について知っておく。

## 5 安全対策

### 巡 視

- ・登校時には管理職が通学路を巡回する
- ・長い休み時間
  - 南庭 …………… 1・2年生の支援教員が保健室から監視の応援をする。
  - 校庭 …………… 職員室ベランダから監視する。
  - 北舎 …………… 科教員はその教室にいる。

### 訪問者

- ・訪問者には、名札・プレートをつけていただく。
- ・名札のない人には「どちらにごようですか？」とか「お迎えですか？お子さんを及びみましょうか？」など声をかける。

### 放課後

(最も無防備)

- ・一人で帰らないように気を配る。
- ・残って遊ぶ児童の管理をきちんとする。(誰と？ いつ頃帰るか？ 何をしているか？)
- ・長時間残すときは管理職に報告をする。

### その他

- ・教職員も名札をつける
- ・一人一人がその場にあった判断をするように気にかけておく。